

主な開発品

ONO-2540/ENA713D リバスタッチテープ

ONO-2540はアセチルコリンエステラーゼおよびブチリルコリンエステラーゼの阻害作用を有するアルツハイマー型認知症治療薬です。本剤は貼付剤であることから、介護者が使用状況を容易に確認できるなど利便性の向上が期待できる薬剤です。

国内：アルツハイマー型認知症 申請中（ノバルティスファーマ株式会社と共同開発）
海外：発売中（ノバルティス社）

ONO-7847/MK-0517 注射剤

ONO-7847はニューロキニン1受容体拮抗薬で、癌化学療法に伴う悪心・嘔吐を対象として開発を進めています。なお、本剤はイメンドカプセル（ONO-7436）／MK-0869を注射剤に改変したものです。

国内：癌化学療法に伴う悪心・嘔吐 フェーズIII
海外：癌化学療法に伴う悪心・嘔吐 申請中（メルク社）

ONO-4641 錠剤

ONO-4641はS1P（スフィンゴシン-1-リン酸）受容体作動薬で、多発性硬化症を対象として開発を進めています。本剤は血中のリンパ球をリンパ節にとどめ、血中のリンパ球数を減少させる作用を持つ低分子化合物であり、その結果として病巣へのリンパ球浸潤を抑制することで、難病とされる多発性硬化症などの自己免疫疾患の画期的な治療薬になるものと期待しております。

国内：多発性硬化症 フェーズII（日米欧三極での国際共同治験）
海外（米国、欧州）：多発性硬化症 フェーズII（日米欧三極での国際共同治験）

ONO-7643/RC-1291 錠剤

ONO-7643は低分子のグレリン様作用薬で、癌性悪液質を対象として開発を進めています。本剤は食欲増進や筋肉増強などの生理作用を有するホルモンであるグレリンと同様の作用を持つ低分子化合物であり、癌の進行に伴い食欲不振、体脂肪量や筋肉量の低下を特徴とする全身消耗状態（癌性悪液質）にある患者さんのQOLを改善する画期的な薬剤になるものと期待しております。

国内：癌性悪液質 フェーズI
海外（米国など）：癌性悪液質 フェーズII（ヘルシン社）

ONO-5334

錠剤

ONO-5334はカタプシンK阻害剤で、骨粗鬆症を対象として開発を進めています。ビスホスフォネート製剤と異なり、骨形成に影響を及ぼさず、骨吸収のみを抑制する新しい作用メカニズムの骨粗鬆症治療薬です。

国内：骨粗鬆症 フェーズI

海外(欧州)：骨粗鬆症 フェーズII

ONO-8539

錠剤

ONO-8539はプロスタグランジンE2の受容体のひとつであるEP1受容体の選択的な拮抗剤で、過活動膀胱を対象として開発を進めています。既存の抗コリン剤がその作用機序から使用制限されている緑内障や、前立腺肥大症などの下部尿路閉塞を伴う患者さんに対しても使用可能な薬剤になると期待しています。

国内：過活動膀胱 フェーズI

海外(欧州)：過活動膀胱 フェーズII

ONO-4538/
BMS-936558(MDX-1106)

注射剤

ONO-4538は完全ヒト型抗PD-1抗体で、癌などを対象として開発を進めています。PD-1は、リンパ球の表面にある受容体の一種で、生体において活性化したリンパ球を沈静化させるシステム(負のシグナル)に関与しています。癌細胞は、このシステムを利用して免疫反応から逃れているという研究成果が報告されています。ONO-4538は、リンパ球を沈静化させるPD-1の働きを抑制することで、癌細胞やウイルスを異物と認識してこれを排除する免疫反応を増進するものと期待しております。

国内：癌 フェーズI

海外(米国)：癌 フェーズI(プリストル・マイヤーズスクイブ社と共同開発)

海外(米国)：C型肝炎 フェーズI(プリストル・マイヤーズスクイブ社と共同開発)

主な開発品

ONO-3849 注射剤

ONO-3849は末梢の μ オピオイド受容体拮抗薬で、オピオイド鎮痛薬の使用に伴う難治性便秘を対象に開発を進めています。オピオイド鎮痛薬は癌性疼痛に対して主に使用されているのですが、副作用として難治性の便秘を伴います。本剤はオピオイド鎮痛薬の鎮痛効果に影響を及ぼすことなく、オピオイド鎮痛薬の使用に伴う難治性の便秘を改善する薬剤です。

国内：オピオイド鎮痛薬の使用に伴う難治性便秘 フェーズⅠ

海外：発売中(プロジェニックス社)

ONO-2745 / CNS7056 注射剤

本剤は短時間作用型全身麻酔薬で、全身麻酔時の導入及び維持、ならびに集中治療における人工呼吸管理中の鎮静剤として開発を進めております。本剤はエステルアゼと呼ばれる酵素によって速やかに代謝され、薬剤投与終了後速やかに鎮静効果が消失することから、調節性や安全性に優れる薬剤になるものと期待しています。

国内：全身麻酔 フェーズⅠ

海外(米国)：フェーズⅡ(パイオン社)

ONO-7746 カプセル(日産化学工業株式会社より購入)

ONO-7746は体内において血小板の産生を促進する造血因子であるトロンボポエチンの受容体を活性化することにより血小板を増加させる経口投与が可能な低分子化合物で、血小板減少を伴う種々疾患の出血リスクの軽減や血小板輸血に伴う感染リスクを克服する薬剤として開発できるものと期待しています。なお、日産化学工業株式会社は原薬の開発・製造を担うなど、共同して開発を進めています。

海外(米国)：血小板減少症 フェーズⅠ

ONO-80250D / KRP-1970D ステーブラ OD 錠

ステーブラOD錠は口腔内崩壊錠です。水なしでも服用できますので、高齢の患者さん、嚥下機能の低下した患者さん、水分の摂取を控えておられる患者さんにも有用であるなど、患者さんの服薬時の選択肢が一層広がるとともに、服薬コンプライアンスの向上が期待できる薬剤です。

国内：過活動膀胱 申請中(杏林製薬株式会社と共同開発)

ONO-5920 / YM529 錠剤

ONO-5920 / YM529は骨粗鬆症治療薬です。なお、本剤はリカルボン錠の間歇経口製剤です。

国内：骨粗鬆症 フェーズⅢ（アステラス製薬株式会社と共同開発）

■ 効能追加

イメンドカプセル

国内：癌化学療法に伴う悪心・嘔吐 フェーズⅢ（小児での効能追加）

グラクティブ錠

国内：2型糖尿病（ α -グルコシダーゼ阻害剤との併用療法）
フェーズⅢ（効能追加）（万有製薬株式会社と共同開発）

2型糖尿病（インスリン製剤との併用療法）フェーズⅢ（効能追加）（万有製薬株式会社と共同開発）

注射用オノアクト

国内：マルチスライスCTによる冠動脈造影能の改善
フェーズⅢ（効能追加）